日本材料学会
東海支部第 21 回学術講演会　講演募集

開催日	令和 9（2027）年 3 月 4 日（木）
講演申込締切	令和 9（2027）年 1 月 8 日（金）

主　　催　日本材料学会東海支部

期　　日　令和 9 年 3 月 4 日（水）9:00～（17:30 頃終了予定）

会　　場　名古屋大学大学院生命農学研究科講義棟
所在地：〒464-8601 名古屋市千種区不老町
URL：https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/access/

趣　　旨　本講演会は，技術立国日本の次代を担う「学生・若手研究者」の交流の場として開催いたしますが，参加資格に制限はありません．また，日本材料学会は広範囲の分野にまたがる研究者を擁していることから，発表分野は「材料」に関するものであれば特に制限いたしません．多様な分野の研究者・技術者・学生のご参加をお待ちしています．

優秀講演賞（技術部門と学術部門の 2 分野があります．）
本講演会では，若手研究者で優れた発表をされた方を表彰いたします．この表彰には，技術分野と学術分野の 2 分野を設けており，前者が令和 9 年 3 月 31 日現在において 40 歳未満，後者が 30 歳未満の方を対象としています．若手の技術者および研究者の方は，奮ってご発表下さい．なお，受賞者の発表ならびに表彰は，講演会終了後，懇親会会場にて行う予定です．

講演申込締切　令和 9（2027）年 1 月 8 日（金）

要旨原稿締切　令和 9（2027）年 2 月 5 日（金）12:00

プログラム公開日　令和 9（2027）年 2 月 12 日（金）

講演前刷集発行日　令和 9（2027）年 2 月 12 日（金）
（講演前刷集は，PDF 版での発行となります．印刷物は講演会当日に参加者にお渡しします．）

講演申込方法　以下のリンク先に必要事項を記入して下さい．
所属団体の都合により，Microsoft Forms が使えない場合は以下の必要事項を明記の上，問合先までメール送信してください．発表者は，参加登録も併せて行い，必ず参加費の振込をお願いします．

講演申込フォーム URL：
https://forms.cloud.microsoft/r/unh56Q6RQ2

講演申込 QR コード

1. 演題
2. 講演者氏名
（連名の場合には発表者に○印を付記）
3. 所属・連絡先
（所属機関，郵便物が届く住所，電話・FAX 番号，E-mail アドレス）学生の場合は，指導教員が分かるように記載ください．
4. 講演概要（200 字程度）（プログラム編成にのみ使用します．）
5. 優秀講演賞へ応募希望の有無．希望する場合には，応募する分野（技術分野・学術分野）と生年月日（西暦）と 2027 年 3 月 31 日現在における年齢．（応募には年齢制限があります．技術分野：令和 9（2027）年 3 月 31 日現在において 40 歳未満，学術分野：同 30 歳未満）
6. 日本材料学会の会員資格の有無と会員種別
7. 懇親会参加希望の有無
8. 領収書の宛先（ご指定がない場合は，上記項目 3．の所属機関と氏名で領収書を発行します．）

講演時間　1 講演あたり討論・交代の時間も含めて 15 分以内（発表 10 分，討論と交代 5 分を目安）を予定しています．

前刷原稿　前刷原稿は 1 講演につき，A4 用紙 2 枚以内に執筆下さい．原稿フォーマットにつきましては，講演申込者に，別途ご連絡させていただきます．

参加申込方法　以下のリンク先に必要事項を記入して下さい．所属団体の都合により，Microsoft Forms が使えない場合は以下の必要事項を明記の上，問合先までメール送信してください．参加費の振り込みを忘れずにお願いします．

参加申込フォーム URL:
https://forms.cloud.microsoft/r/TTeZjFW6V8

参加申込 QR コード

1. 参加者氏名
2. 所属・連絡先（所属機関，郵便物が届く住所，電話・FAX 番号，E-mail アドレス）
3. 日本材料学会の会員資格の有無と会員種別
4. 懇親会参加希望の有無

下記の区分に従って，参加費を振込先宛にお支払いください．振込手数料は参加者にてご負担ください．参加費の課税／不課税につきましては，材料学会会員は不課税，非会員は課税となります．キャンセルによる払い戻しはいたしません．

		懇親会参加希望	事前申込	当日
参加費	一般	有	6,000 円	8,000 円
		無	3,000 円	5,000 円
	学生	有	2,000 円	3,000 円
		無	1,500 円	2,500 円
	新卒社会人	有	2,000 円	3,000 円
		無	1,500 円	2,500 円

* 2 月 12 日までに入金ください．
懇親会費は，一般 3,000 円，学生 500 円です。

参加費振込先

【ゆうちょ銀行もしくは郵便局で手続きする場合はこちら】
・銀行名：ゆうちょ銀行
・記号/番号：14490/01892141
・口座名義：シャ）ニホンザイリョウガッカイ
【別の銀行等の金融機関から，ゆうちょ口座へ振込場合はこちら】
・銀行名：ゆうちょ銀行
・支店名：四四八店（ヨンヨンハチ）
・口座種類：普通預金
・口座番号：0189214
・口座名義：シャ）ニホンザイリョウガッカイ
※お振込みの際には，振り込み名義人を記載するようお願いいたします．

特別講演　以下の2名の方に特別講演(1講演あたり討論も含めて45分)をお願いしています.

特別講演①

西岡　智也氏
（日鉄テクノロジー株式会社　研究試験事業所
　エネルギー・環境技術室　室長）

講演題目：　火力発電用耐熱鋼の開発思想と DIC を用いた余寿命診断について

要旨 : カーボンニュートラルの観点から再生可能エネルギーである太陽光発電等の導入が進められているが，昼夜・気温変動に伴う、電力需給バランスを保つためには負荷変動運転が可能な火力発電も重要な電源である．我が国においては 1993 年に中部電力株式会社（現株式会社 JERA）で初めて運転を開始した超々臨界圧（USC）火力発電が標準となっており．他国に比較して高効率なプラントが運用されている．本講演では USC 火力発電を支える耐熱鋼の開発思想と特徴について解説するとともに，デジタル画像相関法（DIC）を用いた寿命診断方法の可能性について紹介を行う．

特別講演②

岡崎　三郎氏
（株式会社神戸工業試験場　生産本部　材料試験部
　技術統括室長）

講演題目:金属材料のミニチュアクリープ試験方法～ISO 規格化に向けて～

要旨:　標準サイズの試験片の採取が困難な溶接部の熱影響部や小型ガスタービン部品などのクリープ特性評価を目的として，微小試験片を用いた単軸引張クリープ試験法の国際標準化が求められている。著者の所属機関では、微小丸棒試験片および微小板状試験片のいずれにも対応可能な試験装置ならびに試験方法を開発してきた．

　実機での使用履歴を有する 9Cr-1Mo 鋼を用いた検証により，標準試験片と同等の破断寿命特性が得られ，Norton 則および Monkman-Grant 則の適用性が確認されている. 本講演では, 本試験法の ISO 規格化に向けた日本代表団の取り組みについて概説する．

要旨原稿，および問合先

〒459-8522 愛知県名古屋市緑区大高町字北関山 20 番地の 1
中部電力株式会社　電力技術研究所　材料化学グループ
　藤田　明吾
Tel：080-8663-0940
E-mail：Fujita.Akigo@chuden.co.jp

注意事項

＊参加申込みの際にお届けいただいた個人情報は，諸連絡，行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます.

＊懇親会はコロナウイルス感染対策に万全を期して開催する予定ですが，当日の感染拡大状況によっては中止する場合もございます.